

会 議 記 録 用 紙

| | | | |
|--|--|-----|-----------------|
| 会議名 | 第3回西宮市高齢者交通助成事業のあり方検討懇話会 | | |
| 日時 | 平成24年10月25日(木) 午後2時から | 場所 | 西宮市役所東館8階802会議室 |
| 出席者 | 委員：座長 新川 達郎、副座長 太田 康嗣、谷口 泰司、田中 弘子、北島 進、 末川 賀鶴子、片倉 早苗、福壽 明、頭井 秀子 事務局：健康福祉局長 中尾 敬一、福祉総括室長 廣田 克也、福祉部長 太田 垣 博志、健康福祉計画課長 岡本 一人、高齢福祉課長町田 竹之 | | |
| 会議の公開・非公開 | 公開 | 傍聴者 | 0人 |
| 内容(概要) | | | |
| <p>1. 開会</p> <p>2. 議事</p> <p>(1) 高齢者交通助成事業の今後のあり方について</p> <p>高齢者交通助成事業の今後のあり方について事務局より説明。 高齢者交通助成事業の今後のあり方について意見が挙げられた。 主な意見は下記のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・神戸市での見直し(生活保護世帯等)の動きについて ・見直すのであれば、道路やエレベーターの整備等気軽に外出できる環境整備に使って欲しい ・「ザ・チェック!西宮」での評価結果である抜本的な見直しについて ・高齢者交通助成事業の今後の方向性についての市の考え方について ・高齢者交通助成事業の必要性について ・所得要件を設けることについて(課題やその方法等) ・この懇話会の主旨について(中長期的なものなのか、短期的なものなのか) ・外出支援として、本当に外出のきっかけになっているのか(交通費の助成だけでなく施設等の割引など外出先とのパッケージを考えるべき等) ・この事業に対する市と市民との考え方の乖離について(市としてもっときちんと対象者に説明するべき) ・身体状況・居住形態の要件を設けることには要介護状態の人の可能性を否定することになるため、反対である ・割引購入証を利用する際、交通機関の窓口によって便利さに差があるように感じる ・高齢者交通助成事業の、市の高齢者施策の中での位置づけについて ・一挙に廃止することについては、問題がある(外出することによる健康の保持となるような代案となるものを市や地域と一緒に考え、一定の方向性が見えた段階なら廃止も検討できる) ・効果が見えないため、効果測定をしっかりとすべき <p>(2) 次回懇話会について</p> <p>次回懇話会の開催時期について、事務局より説明(11月12日午前10時を予定)</p> | | | |